

## 研究会とワーキンググループ

大阪府消防団充実強化研究会	
<事業内容> 府内消防団の充実強化を目的に、必要な取組を行う	座長 消防保安課長 メンバー 大阪府土木事務所 参事兼地域支援企画課長3名 大阪府消防協会4名 市町村担当課長3名
<所掌事項> 消防団の充実強化に係る現状及び諸課題に関すること ・広報に関すること その他	
大阪府消防団充実強化研究会ワーキンググループ(WG)	
<所掌事項> 消防団の充実強化に必要な情報の収集、整理、分析 ・必要な事項の検討及び研究会への報告 その他	WG長 + メンバー



## 4月～ 調査研究WG

### 研究テーマが「広報」となった背景

- ・消防団員が減少する中、今後団員を確保していくためには、女性や若者をはじめ、多様な人材の確保が必要
- ・多様な人材の確保には消防団への理解が不可欠だが、そもそも女性や若者は消防団を知らないのではないかと
- ・消防団を知らない人たちに、まずは消防団を知ってもらい、加入促進につなげていく必要がある
- ➡今年度の研究テーマを「消防団の認知度向上のための広報」とする。
- ➡調査研究WGを設置し、消防団の認知度や入団意向についての調査を行い、広報ターゲット等の検討を行う

### WGの概要

- n 活動内容**  
府民への防災意識、消防団の認知度、入団意向等に関するアンケート調査及び分析等

### 活動結果

- n 府民へのアンケート調査、分析**
- ・消防団の認知度は約6割であり、女性は男性より認知度が低く、若年層は中高年より認知度が低い
  - ・日頃から防災情報を取得している人、防災イベント等に参加している人はそうでない人より認知度が高い
  - ・消防団への入団意向は4.7%であり、消防団を認知している人はそうでない人より入団意向が高い

### n WGの検討結果、研究会への提案

- ・調査、分析結果を受け、今後、以下の①及び②の広報活動について検討していく
- ①女性及び若年層に対して、防災情報の取得を促す広報手法を検討し、認知度向上、入団意向の向上を目指す
- ②府民が手軽に活用できる広報グッズについても並行して検討する
- ➡10月以降、広報戦略WGを設置し、女性や若手等を対象に具体的な広報手法を検討していくこととなった。また、検討には現役の女性団員、若手団員の参画が不可欠であるため、WGメンバーになっていただくこととなった。

## 10月～ 広報戦略WG

### WGの概要

- n 活動内容**
- ①女性や若年層に防災情報の取得を促す広報の検討
  - ②府民が手軽に活用することができる広報グッズの検討
  - ③消防団充実強化研究会イベントの企画・運営

### 活動結果

	広報戦略	広報手法
女性や若年層に防災情報の取得を促す広報	女性や若者に対し、SNS及び専門学校や防災イベント等の機会を捉えて府が制作中のVR動画を紹介することで防災情報の取得を促す。	SNSを用いた広報：VR動画を紹介するショート動画を制作する 専門学校やイベント等：VR動画を紹介するリーフレットを制作する
府民が手軽に活用することができる広報グッズ	誰もが親しみを感じて使える広報グッズを制作することで、「大阪の消防団」を多くの府民に認知してもらう	オリジナル絆創膏を制作し、配布することで認知度向上をめざす

### ■充実強化研究会イベントの企画・運営

- 日時：令和5年2月19日(日) 14:00～16:00  
参加：約100名(来場約80名、web約20名)  
内容：基調講演(日本広報協会広報アドバイザー)  
事例発表(八尾市消防団、枚方市消防団、堺市消防局)  
展示(府、市町村、消防協会による広報グッズ等の展示)



### ■その他(WGメンバーやイベント参加者からの意見)

- ・今年は広報ツール等を制作したので、来年はこれらを用いて女性や若者への広報活動を展開してみたい。
- ・継続的に団員を確保していくためには、消防団の内部を強化する必要がある。
- ・女性団員の活躍に関連して、他府県や他団体等の話を聞きたい。
- ・中長期的な取組を考え、幼年、少年、中学教育に注力すべき
- ・今後、女性団員の確保と活躍は重要課題だと思う
- ・新成人18歳をターゲットにした入団広報
- ・他の防災関連機関との連携を強化する機会を増やす
- ・学生や若手団員の意見発信をしてほしい
- ・機能別消防団の事例発表をしてほしい
- ・他府県の入団促進や民間の採用活動について教えてほしい



## R5年度研究会への提案

### 女性・若者WGの設置

- n 提案内容**
- ・女性・若者WGを設置し、女性や若者に対する消防団の認知度向上、及び入団促進の取り組みについて検討する

### n 活動内容(案)

- ・女性や若者を対象とした広報活動の検討及び展開
- ・女性消防団の認知度向上、入団促進を目的に女性消防団研修会を充実(他団体等との連携・交流を図る予定)